

平 28.9.29
総 3 - 1

説 明 資 料

〔国際課税①〕

平成 28 年 9 月 29 日 (木)

財 務 省

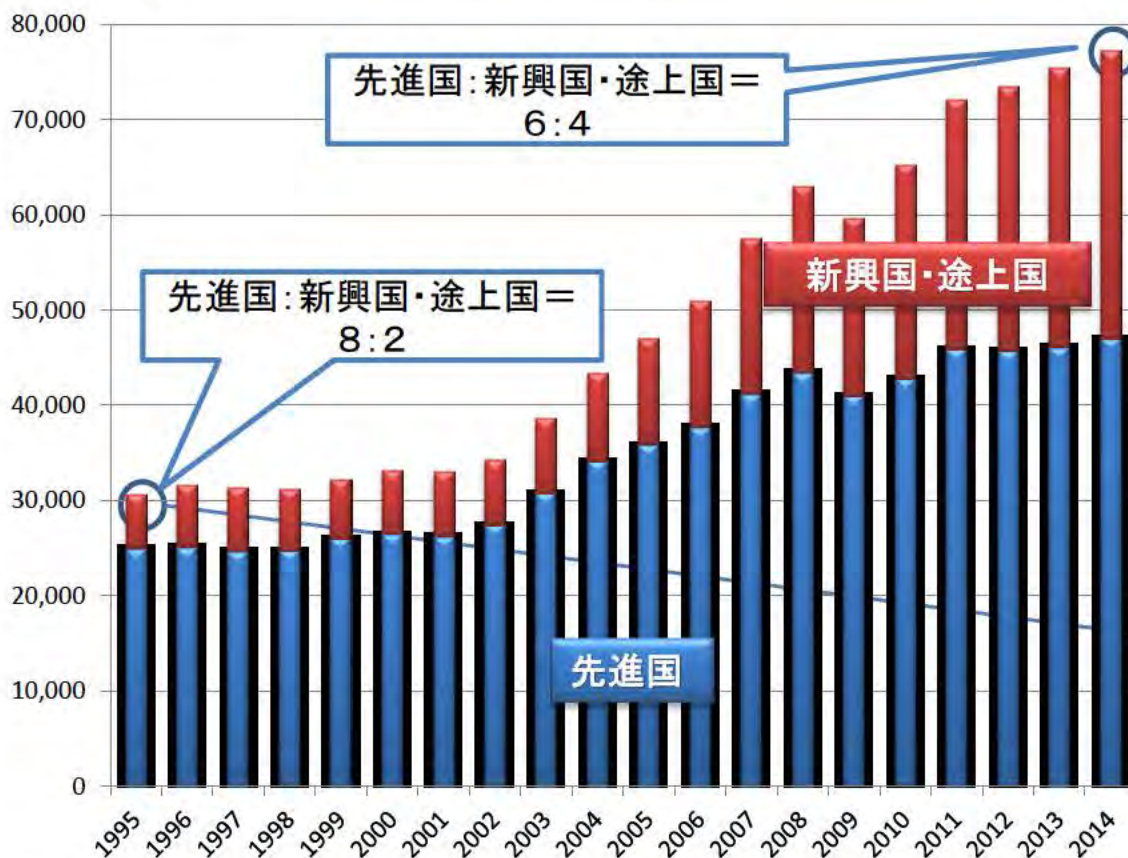
1.	国際課税を取り巻く経済環境の構造変化	2
2.	「BEPSプロジェクト」を踏まえた国際課税の課題	11
3.	参考資料	23

1. 国際課税を取り巻く経済環境 の構造変化

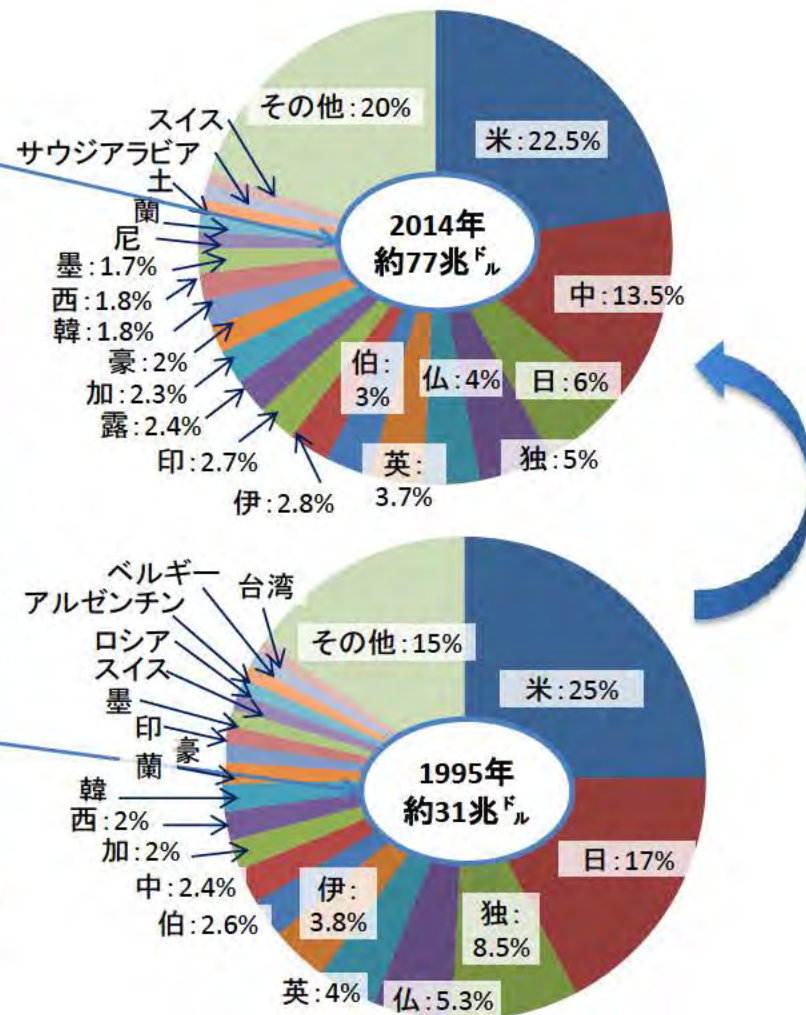
世界の名目GDPの規模と上位20か国・地域の顔ぶれの変化

- 1995年から2014年の20年間で世界全体の名目GDPは約2.5倍拡大(31兆ドル⇒77兆ドル)
- 世界の名目GDPの伸びを上回るペースで名目GDP拡大させた国は、中国(約15倍増:0.7兆ドル⇒10.3兆ドル)、インド(約6.6倍増:0.3兆ドル⇒2兆ドル)等の新興国・途上国。
- この結果、世界経済に占める新興国・途上国の割合は同じ時期に2割から4割に拡大。

名目GDP(単位: Billion USD)

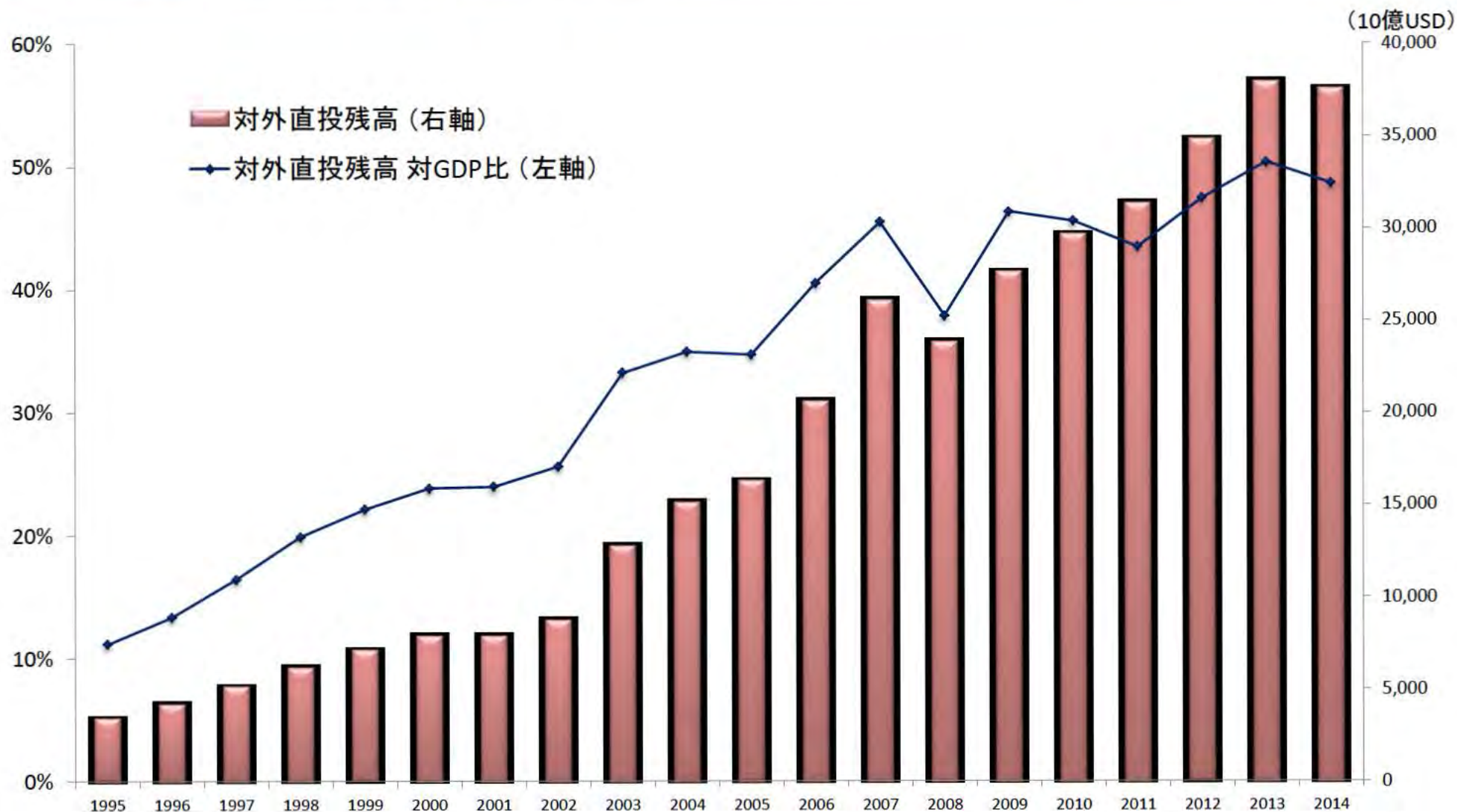


出典: IMF World Economic Outlook 2015



世界全体のクロスボーダーの直接投資残高の推移

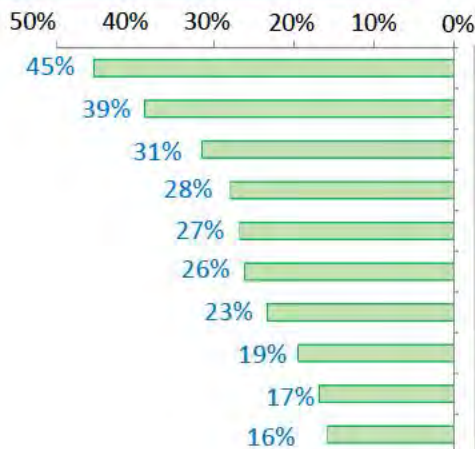
□ クロスボーダーの直接投資残高は過去20年間で約11倍（約3.4兆ドル⇒37.6兆ドル）に、世界全体の名目GDP比では約10%から約50%に拡大。



対内・対外直接投資残高の対GDP比上位10か国・地域の顔ぶれの変化(1995年・2014年)

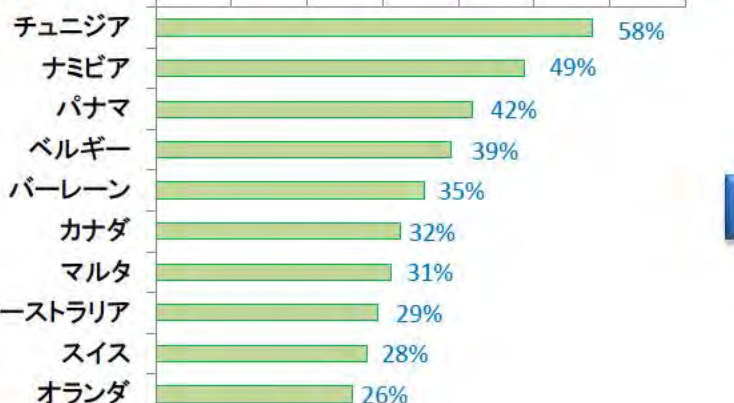
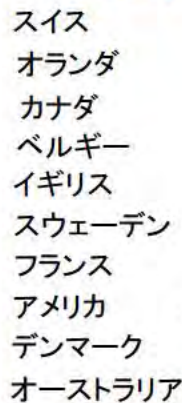
- 1995年時点で、対GDP比で相対的に高い対内直投残高を有していた国は主として資源国、対外直投残高を有していた国は先進国であり、また直投受入／実施の残高が各国のGDPを上回ることはなかった。
- しかし、2014年においては、経済規模の小さな国・地域が主要な対内直投受入国、対外直投実施国として資産・負債両建てで名を連ねるとともに、その額は名目GDPを遥かに上回る規模に達している。

対外直接投資残高(資産)



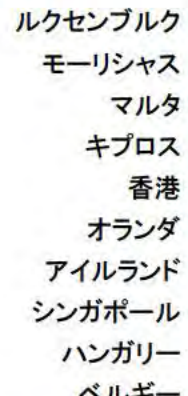
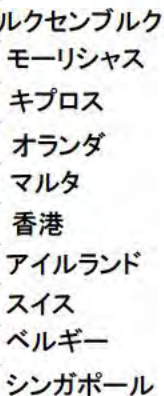
1995年

対内・対外直接投資残高の対名目GDP比

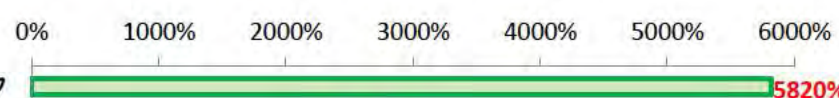


1995年

対内・対外直接投資残高の対名目GDP比



2014年



2014年